奈良市民だより
No.228

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい品位と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は博愛のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

市民のうごき

（7月1日現在）

人口	213,618
男	103,787
女	109,831
世帯数	64,497

咲く花のにおうがごとき新平城京づくりへ

肉付け本格予算きまる

一般会計 90億3千万円に 公約実現へ事業費盛る

「咲く花のにおうがごとき新平城京づくり」をかかげて再選二期目の鍵田市長が歴史的発展の第一年とする昭和四十六年度の一般会計補正予算は、六月二十九日招集された六月定例市議会に提出され、一七月十三日原案どおり可決成立しました。

この一般会計補正予算は、市長専決処分補正額をふくめて総額十七億九千七百九十五万二千円におよぶもので、三月定例市議会で成立した当初予算をあわせると総計九十億三千九十五万二千円となります。（二面グラフ参照）

今年度当初予算の提案期がちょうど統一地方選挙の直前であったため、鍵田市長は経常的なものと、継続事業として当然やらなければならない事業費のいわゆる骨格的なものの予算化にとどめ、あらたな政策にもとづく事業費は、あげて六月補正予算として計上することにしていました。したがって、こんどの補正によって、はじめて新しく打ち出された施策に必要な経費が盛られたことになり、選挙の公約実現を期した肉付け予算となったわけです。

鍵田市長が打ち出した本年度施策の重点方向は、その提案説明にあるように「新平城京づくりの推進」を骨として、福祉天国づくり、交通災害の全国一少ないまちづくり、全市道の舗装と整備、生涯教育の振興、同和対策事業の促進などをはかり、緑と太陽と水と、豊かな心のあるまちづくりがあげられています。

前記の一般会計現計予算の伸び率は、前年度当初予算にくらべて三六・二%となっており、四十四年度以降の黒字財政を踏まえ、拡大均衡財政から自主的計画財政へと堅実な歩みをたどってきた基盤を背景に、意欲的な予算の大型化といえるでしょう。

特に今年度は、新たに身体障害者福祉資金貸付金特別会計を新設して、身障者の社会復帰のための生業資金貸付制度が発足したこと、また七十五歳以上の老人の医療費無料化への市費負担制度が発足したことなどがあげられます。

以下は鍵田市長が市議会で行なった提案理由説明の概要です。（三、四面に内容別説明を特集）

基本方針

本年度は、年度初めに統一地方選挙が施行された関係で当初予算、とくに一般会計予算の編成については、あえて政策に属する予算を抑制して経常経費を主体とした骨格予算を編成しました。したがって、この議会に提案した一般会計予算案と関連諸案件は、今後四年間市長として私の新たな公約を実現させてゆく第一年の諸施策と、これに必要な予算補正ということになるわけであります。

思うに、わが奈良市は、平城京の昔から千二百六十一年の間、歴史の流れのなかに、偉大なる先祖の建都の精神とともに、ゆたかな文化財を天平の香り高き文化とともに有している日本民族の心のふるさとなのであります。私は、いま歴史の輪廻（りんね）とも申すべき千二百六十年を一つの「節」として、わが奈良市は、昔の雄大なる平城京の再現のときを迎えたと考えます。

私は、これを「新平城京づくり」とし、偉大な平城京を建設し、それを日本歴史の上に不滅に残してくれた祖先の民族精神を心の支えとして、奈良市政担当の基本方針を前任期に引きつづき「近者悦び遠者来たるのまちづくり」として掲げておるわけであります。

この基本方針をつらぬくための施策の基本姿勢としては

一、すべて市民本位に
二、すべて計画的に
三、すべて夢をもって

を三本の柱としてやってまいりたい信念であります。

さて、以上の基本方針と姿勢のもとに、本年度施策の重点方向を

一、新平城京づくりの推進
二、福祉天国のまちづくり
三、交通災害の全国一少ないまちづくり
四、すべての道路の舗装と整備
五、生涯教育のまちづくり
六、緑と、太陽と、水と、豊かな心のあるまちづくり
七、同和対策事業の積極的な促進

の七点に置いて、必要な予算を編成いたしました。

私は、本年度は財政運営に工夫をこらした積極財政を方針として貫いてまいりたいと思っております。昭年四十二年度には、財政のぜい弱な体質改善を図るため、あえて緊縮均衡財政の確立をかかげ、四十三、四年度はその成果をふまえて、人口急増に対処できる拡大均衡財政とし、四十五年度はようやく財政健全化のメドの上に立って自主的計画財政の基盤固めを方針としてきた次第であります。

今回の補正予算の内容は、さきに申しあげたように骨格予算に、主として政策的経費を中心に肉づけを行ない、本年度のいわゆる年間予算を編成いたしたものであります。

補正後の額は前年度当初予算に対し、伸び率では三六・二%となっており、地方財政計画と比較して一六・六%の伸びとなっております。また、義務的経費が占める割合いは全体規模の三五・八%であり、残りが弾力的な性格経費に充当されている状況であります。

さらに、行政目的別に予算充当状況を分析しますと、①教育費三〇・七%②土木費一八・二%③民生費一五・三%となり、上位三費目だけで全体の六四・二%を占め、以下総務費、衛生費の順となっております。これは、行政施策の重点方向をそのまま予算上に表示しているものと存じます。

補正予算案などを審議する六月定例市議会

全議案原案通り可決

六月定例市議会おわる

四十六年度奈良市の肉付け本格予算などを審議する六月定例市議会は、同月二十九日招集されました。

初日は午前十時本会議を開き、会期を七月十三日までの十五日間ときめ、市長専決処分の報告等四件の報告があって、同じく承認を求める案件一件の報告を受けてこれを承認。四十六年度一般会計補正のほか企業会計・特別会計四経済の補正予算等をふくむ十五議案を上程、鍵田市長から提案理由の説明（別項）がありました。

本会議は三十日、七月一日の両日休会、二日再開し六日まで一般質問および質疑を行ない、六日議案を予算特別委員会に付託して休会。この間同特別委員会を開き、十三日本会議を再開して予算特別委員会の委員長から審議報告を受けて、全議案を原案通り可決閉会しました。

審議経過はつぎのとおりです。

七月二日　本会議再開、一般質問。

質問者は西岡憲孝、山本勝治、花井隆郎、笹井智一の各議員。

同三日　本会議開会。助役と収入役の更迭につき、それぞれ後任の選任（別項）に同意。

同五日　本会議開会、一般質問を続行。

質問者は森田和三、沢田昭二、出合一市、日下博の各議員。

同六日　本会議開会、一般質問を続行。

質問者は植原一光、岡本栄一、法用末春、西村孝春の各議員。

四十六年度一般会計補正予算案はじめ十四議案を、二十人の予算特別委員会に付託。

同七日～十日　連日予算特別委員会を開き、付託議案を審議。一般会計補正予算案に対する修正案（議員提出）を否決、少数意見留保。大宮土地区画整理事業特別会計補正予算案、財産区有財産の処分案、財産の処分案も少数意見留保で全議案を原案通り可決すべきものと決定。

同十三日　本会議を再開。予算特別委員長の報告通り全議案を原案通り可決して閉会。

助役慶田氏　収入役木山氏

六月市議会で選任に同意

市助役川戸喜作氏は、健康が思わしくないので辞意を鍵田市長に申出ていましたが、同市長は七月一日付けで辞職願いを受理、その後任として県企画部長慶田八郎氏を選びたいと、七月三日の市議会に同意を求めました。同本会議では満場一致で慶田氏の助役選任に同意しました。

また、七月二十六日に任期満了する市収入役吉川浩氏の後任についても同日本会議に市長から提案、市長公室長木山弘氏が満場一致で同意を得ました。

なお、慶田新助役は七月十日付けで発令、同日初登庁しました。

予算関係の表および慶田、木山両氏の略歴は二の面へ。

発行＝奈良市役所（奈良市東寺林町38 電話（24）1111番 〒630）毎月1日・15日発行　全戸配布　　印刷＝共同精版印刷株式会社

投票率 六割を割る

低調だった参院選挙

"選挙の年"の最後をかざる参議院議員選挙は、六月二十七日執行され、地方区・全国区の新しい議員が選出されました。

奈良県地方区は、定数一に対して五人が立候補し、激しい選挙戦を展開しましたが、現職の大森久司氏が当選しました。奈良市の投票成績は下表のとおりで、全市平均投票率は五九・〇%で、昭和二十二年以来九回の参院選のうちで、同三十四年の五六・四%につぐ低位の記録でした。当日有権者は十四万四千八百九十人で、前回四十三年当時より二万一千人余りもふえましたが、投票者は八万五千五百四十二人で前回より約一千人下回るという皮肉な現象となっています。

投票区別に見ると、第四十投票区（北椿尾町）が八六・七%でトップをかざり第四十五（誓多林町）の八六・一%のほか第五十二（大平尾分校）第四十九（丹生町）第五十一（大柳生幼稚園）がいずれも八〇%以上の好成績でした。

これに対し、成績のふるわなかったのは第十八投票区（西の京町）の五一・六%を最低に第二十三（伏見地区連絡所）第二十六（鶴舞小学校）第二（東之阪町一）が五四・〇%を割っています。総じて西部住宅地区がふるわず、いつもながらの東高西低型は変りませんでした。

県地方区各候補者の市内での得票はつぎのとおりです。（得票順、敬称略）

四〇、八三	大森	久司	69	自現
一六、七六	笹田	治人	36	社新
三、九二	小針	実	43	共新
一〇、四六	藤枝	昭英	61	無新
八、四	かどま竜一		43	無新

参議院議員選挙投票成績

投票区（投票所所在地）	当日有権者	投票者	投票率%
1（般若寺町）	1,936	1,153	59.6
2（東之阪町1）	920	495	53.8
3（鼓阪小学校）	4,837	2,989	61.8
4（高円町）	1,237	776	62.7
5（飛鳥小学校）	8,900	5,322	59.8
6（南京終町1）	6,605	3,771	57.1
7（済美小学校）	4,928	3,010	61.1
8（西笹鉾町）	3,093	1,793	58.0
9（菖蒲池町）	2,976	1,884	63.3
10（佐保小学校）	6,101	3,763	61.7
11（一条高校）	1,988	1,083	54.5
12（白藤学園）	4,891	2,856	58.4
13（三条会館）	2,548	1,736	68.1
14（市庁別館）	3,870	2,563	66.2
15（椿井小学校）	2,900	1,813	62.5
16（佐紀中町2）	2,313	1,319	57.0
17（都跡公民館）	3,229	1,753	54.3
18（西の京町）	4,544	2,345	51.6
19（山陵町）	1,739	1,096	63.0
20（秋篠町）	1,845	1,065	57.7
21（中山町）	1,510	1,087	72.0
22（伏見小学校）	2,018	1,149	56.9
23（伏見地区連絡所）	7,264	3,764	51.8
24（あやめ池町南2）	3,743	2,202	58.8
25（学園北1）	5,155	2,919	56.6
26（鶴舞小学校）	6,392	3,387	53.0
27（宝来町）	1,897	1,180	62.2
28（赤膚町）	1,211	814	67.2
29（富雄北小学校）	3,491	1,996	57.2
30（富雄中学校）	1,619	911	56.3
31（鳥見小学校）	4,962	2,851	57.5
32（富雄南小学校）	1,920	1,085	56.5
33（大安寺町）	2,885	1,756	60.9
34（八条町）	491	339	69.0
35（辰市小学校）	1,912	1,083	56.6
36（杏町市民館）	690	377	54.6
37（明治小学校）	2,132	1,200	56.3
38（帯解小学校）	2,800	1,702	60.8
39（精華地区連絡所）	447	292	65.3
40（北椿尾町）	196	170	86.7
41（米谷町）	346	235	67.9
42（古市町市民館）	1,399	879	62.8
43（東市公民館）	2,434	1,413	57.9
44（田原連絡所）	1,417	981	69.2
45（誓多林町）	122	105	86.1
46（水間町公民館）	462	338	73.2
47（旧柳生出張所）	782	576	73.7
48（邑地町）	370	284	76.8
49（丹生町）	266	215	80.8
50（大柳生小学校）	893	495	55.4
51（大柳生幼稚園）	315	253	80.3
52（大平尾分校）	140	114	81.4
53（相和小学校）	350	235	67.1
54（東里公民館）	179	101	56.4
55（東鳴川町）	325	188	57.9
56（旧狭川出張所）	586	404	68.9
57（学園大和町3）	3,105	1,851	59.6
58（登美ヶ丘4）	7,264	4,026	55.4
計	144,890	85,542	59.0

慶田八郎氏

大正十年三月二十八日生まれ。本籍は鹿児島県川内市宮崎町。大連第二中学を経て拓殖大学商学部卒業。関東州経済会事務局、朝鮮銀行大連支店、大連市政府管轄大連銀行などを経て昭和二十二年奈良県調査課勤務となり、あと同県企画室長、管財課長、企画部長などを歴任。現住所は市内佐紀町。

木山弘氏

大正七年四月十五日生まれ。三重県阿山郡島ケ原村の出身で、同県立上野中学を経て昭和高等商業学校卒業、株式会社淀川製鋼所在職中に応召。復員後昭和二十一年八月奈良市役所に入り、同三十五年市民課長となり、企画財政課長、総務、税務両部長を経て同四十三年市長公室長。現住所は市内学園北一丁目。

昭和46年度奈良市予算額

（単位千円）　△印は減

款	本年度予算額	構成比%	当初予算額	補正額
議会費	108,777	1.2	98,752	10,025
総務費	1,108,327	12.3	1,015,288	※ 93,039
民生費	1,380,392	15.3	1,137,022	※ 243,370
衛生費	852,938	9.5	834,468	18,470
労働費	261,884	2.9	251,884	10,000
農林水産業費	92,319	1.0	78,816	13,503
商工費	22,515	0.1	16,765	5,750
観光費	37,483	0.4	36,083	1,400
土木費	1,641,626	18.2	990,833	650,793
消防費	239,063	2.7	220,983	18,080
教育費	2,771,986	30.7	2,038,464	733,522
災害復旧費	5,438	0.1	5,438	—
公債費	498,204	5.5	498,204	—
予備費	10,000	0.1	10,000	—
一般会計合計	**9,030,952**	100.0	**7,233,000**	**1,797,952**（※印は市長専決処分による補正額を含む）
特別会計	**1,554,085**		**1,570,456**	△ **16,371**
下水道事業費	414,435		414,435	—
母子福祉資金貸付金	2,890		2,890	—
生業資金貸付金	2,560		2,560	—
世帯更生援護資金貸付金	2,680		2,680	—
住宅改修資金貸付金	21,971		21,855	※ 116
奨学資金	5,440		5,440	—
大宮土地区画整理事業	64,487		108,053	△ 43,566
都市計画事業用地先行取得事業	34,169		11,600	22,569
国民健康保険	940,583		940,583	—
国民健康保険財政再建	60,360		60,360	—
身体障害者福祉資金貸付金	4,510		（新会計設定）	4,510
宅地造成事業費	**743,939**		**743,939**	—
収益的収支	234,713		234,713	—
資本的収支	509,226		509,226	—
水道事業費	**2,440,651**		**2,292,887**	**147,764**
収益的収支	1,151,081		1,151,081	—
期間外収支	500		500	—
資本的収支	1,289,070		1,141,306	147,764
総計	**13,769,627**		**11,840,282**	**1,929,345**

昭和46年度奈良市一般会計予算構成表（▨部分が6月補正課。円の外の各費目は上が補正前、下が補正部。）

川戸さん辞任

業績残して

七月一日付で退職した川戸喜作前助役は、明治四十五年一月神戸市の生まれで、昭和九年神戸高等工業学校土木科を卒業して南満洲鉄道会社に勤務、引揚げ後は大阪鉄道工業会社はじめ民間会社を経て二十五年十月奈良市役所都市計画課に勤め、枚岡市役所嘱託を経て三十七年再び奈良市役所下水道課長となり、四十年七月建設局長。鍵田市長のもとで同四十三年四月助役に就任、財政の建て直しや水道断水の処理などをはじめ鍵田市長を助けて市政の発展に力を尽しました。最近健康がすぐれぬため、かねて同市長のもとに辞表を提出していました。

早く知りたい方は市役所へ

戦没者死亡公報の補完通知

第二次世界大戦で戦没された方の死亡場所は、当時の死亡公報ですでにご承知願っているはずですが、当時軍の機密保持などの事情で、死亡場所の細部まで明らかにしないままになっている方があります。最近遺族や戦友団体の戦跡訪問などが行なわれ、くわしい戦闘状況などは別としても、せめて戦没した島なり、おおよその地点ぐらいはぜひ知りたいとの希望が多数寄せられています。国・県では、この気持ちに添うよう今後五年間にわたり、死亡場所の細部について調査し、あらためてお知らせすることになりました。対象となるのは、陸軍では昭和二十年一月一日～同二十一年六月十四日、海軍では昭和十七年二月三日～同二十二年四月三十日の間に戦死された方となっています。

この事務は対象となる戦没者について所要事項を調査して戦没当時の本籍地都道府県が死亡公報を補完し、遺族に通知することになっていますが、早く知りたい方は、市役所援護年金課（電話㉔一一一一番）へ申し出てください。

おはようサイクリング

さっそうと銀輪駆って

早朝のさわやかな空気を胸いっぱい吸って、夏の暑さを吹きとばしながらさっそうとサイクリング――奈良市の教育委員会・サイクリング協会・体育協会が共催して「おはようサイクリング」をつぎのように催します。

コースは毎日変える方針で、市サイクリング協会の役員がリーダーとなって、約一時間で十キロ程度を走ります。市民はだれでも参加できます。

【とき】前期＝七月二十三日～二十五日▽後期＝八月一日～三日の前後六日間。

【集合】毎日午前六時二十分国鉄奈良駅前広場。

参加希望者は当日自転車、タオルなどを持って集合場所へ来てください。参加者には記念メダル、皆勤者には金賞メダルを贈ります。

＝一の面「議案説明」のつづき

市長の議案説明要旨

中学校に武道場

生涯教育 勤労青少年ホームを

つぎに、予算案の主要な施策の内容につき概要を説明いたします。

一、教育に関する施策

①まず学校施設の充実強化でありますが、これには新たに学校施設五カ年計画を教育委員会に策定を指示するとともに、本年度はその初年度として、直接予算では四億四千九百万円、債務負担行為では一億九千百万円および継続費の設定額で二億六百万円を計上した次第であります。とくに本年度教育指導目標である「拓く」教育に関連する施設として、中学校に、心を開き身をおさめる練成の場として、春日・都南両中学校に武道場（格技場）建設を図ることにいたしております。奈良市は、現在学校施設の改築・新造・その他生徒・児童の急増対策をなお推進すべき段階ではありますが、漸次計画的に全中学校にこの格技教室を建設してまいり、根性のある中学生の教育に資したい念願であります。

②その二は、生涯教育と青少年教育の場づくり施策であります。生涯教育の必要性については、先刻ご承知のとおりでありまして、私はそのためにも本年度から中学校区を単位とする地区公民館、小学校区を単位とする公民館分館を組織的・計画的に建設したいと考え、すでに完成した南部公民館、この七月完成の西部公民館に加えて、本年度は三笠中学校区に新設することにいたしております。

また、勤労青少年を対象とした人間形成の場として勤労青少年ホームを建設することとし、六千万円の予算を計上いたしております。

③父兄負担の軽減でありますが、これはすでに四十三年度において三カ年計画を立て二千四百万円の解消を図ったのであります。本年度から引きつづき新三カ年計画をもって、三千万円の軽減を目ざしており、本年度はその初年度として一千万円を予算化しております。この第二次計画によって育友会の目的外費用負担は一応解消させ得ることになるわけであります。なお、この父兄負担は、当初四千三百万円と算定しましたが、こんど第一次・第二次計画を通じて五千四百万円と修正したわけであります。

④同和教育・身障児教育の重要性は今さら申しあげるまでもなく、同和教育については、同和対策事業特別措置法の精神にもある如く、民主教育の中核をなすもので、とくに力を注がなければならぬと考えております。また、身障児の特殊教育については、本年度できる限り十分かつ必要な教育がなされるよう配慮したい考えで、これら必要経費として四百七十二万円肉づけ補正いたしております。

提出議案の説明をする鍵田市長（6月29日市議事堂で）

老人医療費の無料化へ

二、福祉天国づくりに関する施策

経済社会のめざましい繁栄と発展の陰で、恵まれることの少ない老人や身体障害者、母子家庭の人々、これらの方方に、その生涯をささやかな幸福感を味わいながら生活していただけるような「福祉天国」をなんとしても奈良市に築きあげたいとの願望を、市政の大きな眼目として、ひたすら情熱をそそぎ、諸施策を推進してまいりました。老春の家、身障者みどりの家、母と子の家の各建設、母子住宅の改築など、施設の建設と充実に力を入れ、また老春手帳の発行によるバス・浴場・映画・古社寺拝観の無料化の実施、また重度身障者のため、みどりの家に学校施設の設置など、着々施策してまいっております。しかし、私はこの程度でもって十分とは考えておりません。さらに本年度から三カ年計画で第二次福祉天国充実計画を推進したいと考え、所管部局にその成案をまとめさせております。本年度はその計画の中で

①七十五歳以上の老人の医療費個人負担額をこの七月から市費負担で無料にする。

②老春手帳交付対象年齢を「八十五歳以上」から「八十歳」に引き下げ、優遇措置を広げる。

③精神薄弱者に対する愛の手帳の新規交付とバス利用の無料化。

④身体障害者に対する自立更生を自主的に促進し、社会復帰の道を助長するための生業資金貸付制度（特別会計）の創設。

⑤寝たきり老人に対する家庭奉仕員の増員。

⑥在宅重度精神薄弱者介護手当を現行月一人千円を三千円に増額。

⑦母子家庭の子弟に対する一日父親行事の実施。

のほか、民間福祉施設の助成措置、とくに内容の充実に力をそそぐことにしております。児童福祉対策としても保育所の新設と既設保育所の備品の充実など格段の施策を積極的に講ずることにしております。老人医療費の無料化には本年度三千二百万円を予算化していますが、実績の上で不足するようになればその時点で補正を考える所存であります。以上の諸施策を含む一般会計での福祉関係の経費としては、施設の新設増築をふくみ一億二千九十一万六千円の補正計上をいたしております。

なお、老春の家の入浴料（現行一人三十円）は本年度から無料にしたいと考えているものであります。

道路舗装公社設立

市道舗装事業を委託

五、「奈良市道路舗装公社」の設立に関する施策

市道の舗装化は、私が最初に市長に就任した四年前から計画的に促進しようと五カ年計画を立てて積極的に取り組んでまいったのでありますが、その舗装現況は、市道全延長九百九十五キロのうち、自動車の通る幅二メートル以上の道路約五百キロ中、山間部を除く三百八十キロについて舗装ずみは百八十キロであります。残り二百キロをこの際一挙に舗装いたしたいと存じ、道路舗装公社の設立に踏み切った次第であります。

二百キロの舗装を完遂するには、市の土木技術陣を集中実施しましても、優に十年はかかる計算になり、市民の期待におこたえするには余りにも長い歳月が必要となります。さきの舗装五カ年計画が本年度をもって一応完了するのを機会に専ら市道の舗装を委託する舗装公社を設立し、これによって二百キロのうち百六十キロの舗装を三カ年で完了させようとするものであります。

公社は民法第三十四条による公益法人とし、第二次舗装三カ年計画にもとづく市直轄事業六十キロを除く百四十キロを、四十七年度から三カ年公社に施工委託しようとするものであります。

第二次三カ年計画の施工事業費は十億六千万円と推計しておりますが、公社委託はこのうち七億円と計算しております。本補正予算案では、法人設立につき議会の団体意志のご決定を仰ぐため、設立にかかる基本財産の出資金として一千万円、公社設立後の運営資金として七百五十万円を計上いたしたいとしているものであります。

環境改善事業の推進強化へ

六、同和対策事業環境改善に関する施策

環境改善事業の推進強化については、国の特別措置法と市長の諮問機関である同和対策審議会の答申を十分尊重し、すでに総合計画をたてている前期五カ年計画により積極的に推進したい考えであります。骨格予算に計上しました事業費に今回の肉づけ補正予算を加え、総額一億五千九百四十万円をもって本年度の計画事業を行ないたいとしているものです。

電話サービスセンター設置

公聴の窓口を一本化

八、電話による公聴窓口の一元化対策

施策の基調に三本の柱をかかげ、施策の遂行はすべてこれに則ってまいったことはすでにご周知のとおりであります。とくにその第一にかかげている「すべて市民本位に」は、私の不動の姿勢でございます。できるだけ多くの市民と接し、市政についての率直なご意見をたまわり、それを行政に反映してゆくよう心がけております。最近行政事務の充実にともない、市民からの需要もかなり複雑多岐をきわめてきましたので、市の事務処理もある時間帯では渋滞をきたすなどの問題もでてまいりました。これに対処しまして、市民が必要なとき在宅のままで市役所と話し合え、簡単なご用向きは電話一本で済ませていただけるような電話による公聴の総合窓口を設けたいと考えております。

このセンターには、直通の電話を配置し、夜間には録音テープづき電話でご用命の趣きを記録し、翌朝再生して処理し、ご回答するような仕組みにしたい所存です。従来、ご用向きの内容によって幾つかの窓口に分かれ、何かとご迷惑、ご不自由をかけておりますが、このセンターの設置により、いっさいのご用向きが、ここに集中して受けつけられますので、時間的にも経済的にもその成果に期待している次第です。なお、現在電話によるこの種のご用向きは一日百五十件もあります。

道路や広場を散水清掃

九、環境衛生に対する施策

蚊・ハエのいないまちづくり五カ年計画、ネズミ・こん虫などの駆除、まちを美しくする清掃業務など環境衛生にかかる経費については、すでに骨格予算に計上しておりますが、今回の補正において、交通量の多い幹線道路、広場などの散水による清掃を実施したいと考え四百四十万円を計上いたしております。

私は、奈良市を緑と、太陽と水と、ゆたかな心のまちに築きあげたいと念願いたしておりますが、緑樹対策の推進と並行した施策の一貫として、美しく清掃され散水された緑の道を散歩できるようなまちにしたいと念じております。

＝四の面下段へつづく

故事へ交通事減半の

トッペ道路を施工

三、道路交通に対する施策

重点基本施策の中で申しあげましたとおり、私は、わが奈良市を全国一交通事故の少ないまちにしたいと念願しておりまして、そのために交通事故半減対策三カ年計画を立て、企画部に公害交通課を設置し、本年度は第一年度として骨格予算の上に三千四百七十八万二千円を補正計上し、実質七千六百四十五万円の予算により通学道路の整備、歩道の新設、歩道橋の設置、標識、カーブミラー、ガードレールの取りつけのほか、新しい試みとして盲人専用信号機の設置、わが国初めてのトッペ道路（自動車のスピードダウンをはかる路面）の施工を配慮しております。

私は、市長として市民の安全を守る義務を強く感じております。交通事故の増加やむを得ぬとの考え方を改めて、国・県・警察の協力のもと、市の行政努力で交通事故半減をはからねばならぬと決心いたした次第であります。

五カ年で八百戸

四、市営住宅の計画的建設の施策

急激な住宅開発とは別に、住家の老朽とか核家族化などで住宅の不足数は市内で約二千戸と見られます。そのうち県が奈良市内で計画している県営住宅が千二百戸ありますので、残り八百戸について五カ年計画で建設をする考えであります。本年度は、骨格予算で同和対策第二種住宅三十三戸を予算化しており、補正では、国の特定計画にもとづく認承戸数として第一種住宅三十戸、第二種住宅三十戸の建設を予算化いたし一億九千五百五十五万円を計上しております。

なお、別に西ノ阪地区住宅改良事業費に本年度四億六千四百九十一万六千円を予算措置いたし、いよいよ本年度から住居八十四戸、店舗十六戸および必要用地の買収に着手することにいたしております。

郡山（福島）小浜（福井）両市と姉妹提携へ

七、姉妹都市の提携にかかる施策

昨年度に韓国の古都慶州市と国際親善の姉妹都市関係を結び、市民団体が親善交流の実を挙げていただき、まことによろこばしいことと存じております。

本年度は、国内的に奈良市と歴史・観光両面に深い関係を持つ福島県郡山市、福井県小浜市とそれぞれ姉妹都市提携について話し合いを進めてまいり、すでに両市とも六月定例議会で奈良市との姉妹都市提携に関する議決をされた事情にあります。

本市としましても、これを快く受け入れて、お互いの市民的友情を一層深めてまいりたいと提案いたした次第であります。

税の相談日

毎月 5・15・25日 奈良税務署で

夏火災防ごう

市消防本部から呼びかけ

夏になって大ていの家庭でスプレー式殺虫剤や蚊取り線香をつかい、花火などを楽しむ機会がふえています。これら夏独特の火ダネによるちょっとした不注意が恐ろしい夏火災をひきおこします。

奈良市消防本部では、七月五日から三十一日までを夏火災防止月間として夏火災予防に、つぎの点にとくに注意してほしいと呼びかけています。

【蚊取り線香】①燃えやすいもの（たとえば蚊帳やカーテンなど）に近づけて置かない。②倒れないよう安定した線香立てを使う。受け皿は絶対燃えないものに。

【家庭ぶろ】①フロをたく前には必ず湯ぶねに水を張ってあるか確かめること。絶対にカラだきしない。②湯ぶねのセンにゆるみがないか、水もれしていないかを確かめる。

【スプレー式殺虫剤】①火気から遠ざけて保管する。使うときはガスの種火やコンロ火など火気の近くは禁物。とくに台所での使用は

この点に注意。②容器を処分するときは、クギなどで穴をあけ、水を入れて、ガスを完全に追い出してから捨てる。

【おもちゃの花火】①風の強いとき、ガソリンスタンドなど危険な場所や建て物の近くとか、家が建てこんでいるところでは絶対に花火遊びはしない。②花火遊びは広い場所で、大人がついて、水バケツを用意してからする。③マッチのすりかすや花火の燃えかすは必ず完全に処理する。④花火をほぐして火薬を取り出したり、勝手に調合したり、ビンに入れて火をつけるなどは絶対にしない。⑤ポケットに花火を入れて遊び回らない。一度にたくさんの花火に点火しない。⑥筒ものの花火は、根元を土や砂に埋めて点火する。花火が燃え終っても中をのぞき込まない。十分ぐらいたってから水をかけて完全に消す。⑦製造元の名前のない花火は買わない。

新自治会長 6月27日現在

（敬称略）

【町内自治会長】　春日苑一丁目＝山本政治▽佐保川東町電電公社社宅＝水口松三▽富雄本町一丁目＝本田定芳▽富雄本町二丁目＝久保三治▽富雄河原町一丁目＝浜田基司▽富雄河原町二丁目＝西田忠義▽富雄川西町＝松本英治▽北之庄町庄栄＝恩田正雄▽芝辻プラス町＝大島楢三郎▽南京終町一丁目第一＝中辻正治

錠前しっかりと

奈良署の手口調査から

夏のドロボウ撃退法

夏のレジャーシーズンを迎えて、とかく家をあけることが多くなります。お宅の戸締まりは大丈夫ですか。

奈良警察署では、奈良市内と全県下の今年一月から四月までの侵入盗犯について、犯人侵入の手口調査をしました。その結果は別表のとおりで、錠前のかけ忘れが市内で二〇％（県下二一七％）を占め、ガラスの破り三二％（県下三一％）についで多くなっていることがわかりました。これに、錠前がなかったり、不完全だったりしたのを加えると施錠関係は市内で二六％（県下三七％）もあり、盗犯十件のうち二～四件にもなります。施錠さえ十分であればドロボウもなかなか入れないということで、とくに窓などの錠は二重にしておくのがよいと同署ではいっています。

ガラス破りは手口として一ばん多く、ガラスはずしを加えて三五％（県下三四％）もあります。これはガラスをたたき割ったり、はずしたりして手を突っこみ、錠をはずすという手口で、ドロボウが一ばん多く使う手口です。雨戸やシャッターなどで、ガラスをむき出しにしないことが大切です。

つぎに、ドロボウがどこから侵入するかを見ると、玄関が一ばん多くて二六％（県下二九％）で、勝手口・縁側・その他の出入口もねらわれやすく、六二％（県下六一％）にも上っています。

これらから見ると、玄関はじめ出入口をしっかりと施錠で固めることがドロボウをあきらめさせる最も手近な防護策だということになります。その他、お勝手や便所の窓なども十分に固めておくことによって九〇％（県下九二％）の〝防御率〟があげられるわけです。

解放的な夏です。お宅の防犯態勢をもう一度よく点検してください。外出のとき、夜寝るときは、面倒くさがらずに十二分に施錠してください。外出のときは、さらに隣近所によくたのんで、防犯共同態勢をかため、ドロボウのうかがうスキをなくしたいものだと、奈良署では呼びかけています。

盗人は「どこから」「どうして」侵入したか

（46年1月～4月の実績　カッコ内は県下の実績）　奈良警察署調べ

どうして＼どこから	出入口 玄関	出入口 勝手	出入口 縁側	出入口 その他	ま ど 勝手	ま ど 便所	ま ど その他	店舗	その他	計	構成比％
施錠なし	1 (24)	2 (8)	(4)	(9)	(2)	1 (4)	2 (10)	(1)	3 (9)	9 (71)	5 (10)
施錠忘れ	6 (58)	3 (26)	5 (15)	7 (20)	(1)	1 (3)	16 (53)		2 (5)	40 (181)	21 (27)
錠破り	10 (26)	5 (12)	2 (5)	1 (2)			2 (2)		1 (1)	21 (48)	11 (7)
ガラス破り	4 (8)	16 (32)	12 (29)	5 (17)	(5)	1 (5)	19 (97)		5 (16)	62 (209)	32 (31)
焼き切り							(1)			0 (1)	0 (0)
その他の破壊	4 (7)	(5)	1 (2)	1 (5)		1 (1)	2 (7)	1 (1)	1 (4)	11 (32)	6 (5)
錠あけ	15 (50)	1 (3)		1 (2)		1	2 (2)		(1)	20 (58)	11 (9)
差込みはずし	1 (2)	1 (3)	(1)	1 (1)			(2)			3 (9)	1 (1)
素手はずし	(5)	(1)		(1)			2 (3)		1 (3)	3 (13)	1 (2)
あて使いし	2 (4)	1 (3)		1 (2)		(1)	2 (7)		1 (3)	7 (20)	4 (3)
ガラスはずし		1 (2)		(1)			1 (1)		1	3 (4)	1 (0)
その他のはずし	3 (5)	2 (4)		(2)	(1)	1 (2)	(2)		(2)	6 (18)	3 (3)
その他	3 (5)	(2)	(1)	(1)					4 (7)	7 (16)	4 (2)
計	49 (194)	32 (101)	20 (57)	17 (63)	0 (9)	6 (16)	48 (187)	1 (2)	19 (51)	192 (680)	100 (100)
構成比％	26 (29)	17 (15)	10 (8)	9 (9)	0 (1)	3 (2)	25 (28)	0 (0)	10 (8)	100 (100)	

市民相談室

困った時にはどうぞ

市政相談　平日午前九時～午後四時、土曜日は正午まで。

心配ごと相談　平日のうち金曜日を除き午前九時～午後四時、土曜日は正午まで。

人権相談　毎週金曜日午前九時～午後四時。

▽場所は市庁別館内市民相談室（電話㉔一一一一番）

ご用心

痴漢がねらっています

奈良署から護身心得帳

本格的な夏の季節、すべてが解放的になると、そのスキをねらってはびこるのが性犯罪です。奈良署では、この夏も多発地帯を中心にパトロールを強化して、防犯につとめます。しかしなんといっても、まずあなた自身で〝自衛する〟ということが、被害から未然に身を守る要件です。あなたはどんな痴漢撃退法を考えていますか？

奈良署では、夜遅くなるお勤め帰りの女性などのために、護身用アラーム（ブザー）を各派出所・駐在所に用意して、無料で貸してくれますから利用してください。また、

痴漢を〝近づけない〟〝近づかない〟心得をつぎのように挙げて、女性の自衛を強調しています。

◉夜道の独り歩きは絶対しない。

◉夜道は連れだって、遠回りしても、明るい人通りのある道をえらぶ。

◉極端にハダを見せる服装、すけすけのシールックは痴漢を呼び寄せる。避けた方がよろしい。

◉夜遅くなるときは、あらかじめ連絡して家人に駅や停留所まで迎えにきてもらうか、タクシーを利用する。

◉「車でおくってあげましょう」など、通りすがりの人の甘言にはトゲがある。第二の大久保清かもしれません。きっぱりことわりましょう。

◉乗りものは、人混みのする乗降口は避ける。むしろ空いた中央が比較的安全。

◉人混みで、不自然にからだを押しつけてくる人は要注意。要領よく、するりと場所を変えましょう。

◉うしろから変な男一気味が悪い、あぶないと思ったら派出所なり駐在所へ。または近くの家へ避難する。町にはいたるところに一一〇番連絡所があるのもお忘れなく。

◉被害の大小にかかわらず、すぐ警察へ届けて警戒をたのむこと。

◉性犯罪には子どもの誘かいを伴うことがある。この魔手からこどもを守るため、平素から「知らない人から、遊びにつれていってあげる」などと誘われてもついていかないよう、きびしいしつけをしておきましょう。

＝三の面「提案説明」のつづき

特産農業振興へ

十、特産農業の振興施策

米の生産調整が国策となっている今日、都市近郊農業地域としての本市の農業振興の方向は、それぞれの地域性を生かした特産農業を振興させる以外に活路はないとさえ思っております。私は、国の減反政策の頭初、すでにこの考え方のもとに、特産農業振興三カ年計画を樹立し、所期の計画を完了してきましたが、本年度は自立営農の道を、特産の振興、品質の改善、生産販路の開拓におき、その重点を方向づけるよう指導してまいりたいと考えております。予算的には骨格予算にさらに三百八十四万円の補正を加えることにいたしたものであります。

十一、観光・商工対策に関する施策

奈良の観光の新らしい目標づくりと、その施策展開の方向づけを真剣に検討すべき時期に来ていると考えております。これらについての調査を専門機関に委託することにしていますが、昨年度に引きつづき継続調査費百二十万円を計上しております。

商工振興の施策についても中小企業体の多い本市としては、奈良のまちに適応した経営の体質改善を促進すべく、その指導経費として若干の補正を加え、いっそうの充実を期したい所存であります。これに加え、奈良のメーンストリートでもあり観光道路でもある三条通りを明色美化する施設としてスズラン灯の改造費を県補助金と同額の百五十万円を助成するため補正予算に組み入れてあります。

また、同和地区の中小企業の改善対策にも力を注いでまいりたいと考え、施設近代化のための借り入れ資金等の利息に対する補給措置を講ずることとし、百九十万円を予算化し、あわせて公害防除のための設備資金借り入れ利子についても同様補給措置をするため百九十万円を計上しております。

防火樹植栽

「火事のないまち」へ

十二、「火事のないまちづくり」に関する施策

奈良のまちを火事の全国一少ないまちにすることは消防団、消防署員、市民の一致した協力で達成できましたが、この成果を維持してゆくためには、不断の努力を重ねなければなりません。今回の補正予算においても、防災施設の強化を講ずるとともに、救人活動でも救急車の更新をはかることとし、とくに新たな計画的施策として本年度から人家密集地域・公共施設の周辺を中心に年次対策による防火樹の植樹を実施していくことにしております。補正予算では一千本の所要経費を計上いたしております。

また、消防職員の教養訓練も充実することにし、本年度はその心・技・体を養う武道場を建設するため五百万円を計上いたしております。

十三、庁舎建設基本計画の策定

庁舎の建設問題については、かねて付属機関を設け、基本的な方向づけなどを諮問しておりましたが、慎重な検討を重ねた結果にもとづく答申をいただきました。本年度は新庁舎の姿図ともいうべき概設計を専門機関に委託することとし、その所要経費と事務を合わせて三百三十万円の計上をいたしております。

市政懇談会

ことしは26会場で
22日都跡を皮切りに
じかに市民の声を聞く

鍵田市長は施政理念として「近者悦び遠者来たる」のまちづくりをかかげ、その施策は「すべて市民本位に」「すべて計画的に」「すべて夢をもって」の三本の柱に沿うて進めています。これが実際に市民のものとして地についた市政運営をはかるための公聴活動として、昭和四十二年度から毎年市政懇談会を開いてきました。すでに、全市的に四回を終り、ことしも七月二十二日の都跡地区を皮切りに十一月下旬まで全市二十六地区・二十六会場（昨年度は二十五地区・二十三会場）で開くことになりました。

懇談会は、すべて地もと主催の形をとり、自治会、婦人団体はじめその地域のいろんな代表者が集まり、鍵田市長はじめ局部課長ら市の担当責任者が、じかに要望や意見を聞き、それに答えるとともにその地域住民の〝こころ〟を汲みあげて早く市政に反映させようというもので、毎年二千人以上が出席しています。

今年度ひらく市政懇談会の日程はつぎの予定となっています。（時間はいずれも午後二時～四時）。

昭和46年度 市政懇談会予定表

地区	実施日	会場
都跡	7月22日（木）	都跡小学校
伏見	27日（火）	西大寺公民館
平城	30日（金）	平城農協
田原	8月3日（火）	田原中学校
狭川	6日（金）	旧狭川出張所
柳生	10日（火）	柳生中学校
柳生	17日（火）	大柳生小学校
大柳	24日（火）	相和小学校
東安	31日（火）	大安寺小学校
大東	9月3日（金）	東市公民館
東明	7日（火）	明治小学校
帯解	10月5日（火）	南部公民館
辰市	8日（金）	辰市小学校
精華	12日（火）	精華小学校
富雄北	15日（金）	富雄中学校
富雄南	19日（火）	富雄南小学校
富雄北	22日（金）	西部公民館
富雄南	26日（火）	西部公民館
学園	29日（金）	登美ケ丘小学校
学園ケ丘	11月2日（火）	あやめ池公民館
登美ケ丘	5日（金）	飛鳥小学校
あやめ池	9日（火）	済美小学校
飛鳥	12日（金）	鼓阪小学校
済美	16日（火）	佐保小学校
鼓阪	19日（金）	椿井小学校
佐保	24日（水）	大宮小学校
椿井		
大宮		

友情あたためる
キャンプファイアー
2小学校で催す

キャンプのふんいきの中に身近な友情を養い、幼いときのよき思い出にしてもらおうと、市の教育委員会・野外活動協会・青少年児童会館運営協力委員会が共催で、七月十日飛鳥・富雄北両小学校で「学校ファイアー」を催しました。

飛鳥小学校の会場では、日ぐれとともに、運動場に同校五・六年生と父兄ら二百人が集まってキャンプファイアーを囲み、「奈良バンビーの集い」（富雄北ではキャンプ場カウンセラー）のおにいさんやおねえさんたちの指導でうたやゲームを楽しみ、夏の夜の子ども心をつなぐよい思い出をのこしました。＝写真上は飛鳥小学校でのキャンプファイアー

猛暑も何くそ
歩いた10キロ
「歩こう大会」に200人

七月四日催され、気温三十四度と今年はじめての記録的な暑さの中、全員元気いっぱい歩きました。朝九時半の受付けに集った人は、家族づれが多く約二百人。楽しそうな幼児から元気いっぱいのお年寄りまで千差万別。

十時県庁前をバスで出発、忍辱山円成寺で田畑住職の説明で寺を見学。あとは藤の森―夜支布山口神社―南明寺―お藤の井戸―ほうそう地蔵―柳生越路―正木坂と約十キロを歩き、剣豪の精神にそって暑さに負けない体力をほこりました。終って「歩くということは本当に気持がよい。秋にもぜひ来たい」という老人もありました。＝写真は大会に集まった人たち

猛暑をふっとばして歩こう―。雨天で延期になっていた奈良市教育委員会主催の「歩こう大会」は、

市水道半世紀―
最高の喜び
新大淵配水幹線通水式

奈良市が、豊かな水のまち建設をめざし、全力をあげてとり組んでいた第三期拡張事業の最後をかざる工事として完成させた緑ケ丘浄水場―大淵配水池を結ぶ新大淵配水幹線の通水式が、七月一日市内登美ケ丘町の大淵配水池で挙行されました。式には鍵田市長・玉井市議会議長、水道関係者ら百三十人が出席、鍵田市長が緑ケ丘浄水場から大淵配水池への通水ボタンを押し、ここに西郊地区への給水が開始されました。

鍵田市長は「きょうのこの事業の完成により、標高百五十メートルのこの丘陵が西郊地帯への配水の拠点となった。これで水道施設は一応完備した。五年前に断水してから、再びこの悪い状態をひきおこさないようにと、関係者のご協力をえて今日ここに完成した。外環状線道路の建設に並行しての千百ミリの水道道路が、この事業の仕上げとなった。きょうは奈良市水道五十年の歴史のなかで最も意義ある日だ。また今年度から将来三十五万人口をめざして第四期拡張事業にとりくんでいく」と、よろこびのあいさつを述べました。

新大淵配水幹線は、開発の激しい西郊地区の上水需要に対処して、昭和四十四年六月に着手、緑ケ丘浄水場から登美ケ丘町にある大淵配水池までの約十キロ間を口径千百ミリ、千ミリ、九百ミリの配水管を敷設、平城ニュータウン開発工事にともなう外環状道路の建設工事と並行して行なわれました。これで奈良市西郊地区の水は、もう断水の心配が全くなくなりました。

ワンワンセンター
28日

野犬公害とまでいわれるほど野犬による被害がふえつつあります。奈良保健所では、飼い犬の野犬化を防ぐため定期的にワンワンセンターをひらいています。今回はつぎの日程で開きます。飼犬のいらない方、または犬がほしい方は利用してください。印鑑をお忘れなく。

とき＝七月二十八日（水）▽不用犬の受け付け＝午前十時～正午▽犬のほしい方の受け付け＝午後一時～二時▽場所＝奈良保健所（市内西木辻八軒町）

市役所 西部出張所移転
水道営業所も 西部公民館へ

西部地域のみなさんから怨ロとして身近に利用していただいている市役所西部出張所と市水道局西部営業所が、七月二十三日完成する市立西部公民館（市内学園前北一丁目）へ移転し、ここで業務を執ることになりました。

西部出張所は、市民サービスの向上をはかるため、一昨年十二月近鉄学園前ショッピングセンター内に新設されたもの。また水道局西部営業所は昭和三十九年四月に開設、あやめ池配水塔の事務室で執務していました。

移転は七月二十五日中に終り、二十六日から業務をはじめます。市役所出張所は同公民館正面玄関を入った一階右側の一角で、水道局西部営業所は玄関正面階段をあがった二階の一角で、ちょうど出張所の真上にあたります。これで市民生活に一ばん関係の深い戸籍、住民登録、印鑑関係と水道の仕事が一カ所に集約され、非常に便利になります。

暑さに負けず
ちびっこ野球
8月中旬に

こどもたちの夏休みももうすぐです。この機会に、夏に負けない強健な体力づくりをはかろうと、市と市教育委員会共催、奈良軟式野球連盟主管で、八月十二日から同十五日まで次のとおり第三回「ちびっこ野球大会」をひらきます。市内在住の小学四～六年生で編成して申し込んでください。球場は市営奈良球場と市営陸上競技場内野球場（市内法蓮町鴻の池）で、締切りは七月二十九日。

▽チーム＝スポーツ少年団、こども会、町内グループで編成し、一チームは十五人まで。かならずおとなの代表者（責任者）をつける。

▽組み合せ＝八月三日午後六時から高円公民館（市内紀寺町）で抽選会、責任者は出席のこと。欠席のときは棄権とみなす。

▽注意事項＝金属製スパイクのついたクツは禁止する。帽子は全員野球帽、服装は運動シャツ、トレパンでもよい。

▽試合＝トーナメント式（参加数で変わることもある）。規則などは、抽せん会で説明。

▽申し込み＝チーム名、責任者名（住所、氏名、電話番号）選手名、学校名、学年を書いて七月二十九日までに市教育委員会社会教育課（市内紀寺町、電話㉒一三一三番）へ。

7月31日
をお忘れなく
固定資産税
都市計画税
の第2期分の納期です。

老人医療費無料に

今月から 市が助成金制度

福祉天国へ

福祉天国づくりをめざしていろいろと施策をすすめている奈良市では、こんどお年寄りの病気を無料で診療できる制度をつくり、健康で明るく安心して老後を送っていただけるよう、七月一日から老人医療費の助成をすることになりました。これは、健康保険で医師にかかった場合、診療費の患者負担分を市が支払うもので、国民健康保険に加入している本人および扶養家族と社会保険に加入している人の扶養家族で、三ヵ月以上市内に住む七十五歳以上の人が対象となります。

国民健康保険の被保険者およびその扶養家族、社会保険の扶養家族で診療費自己負担金の付加給付のない人には「医療証」、また社会保険の扶養家族で同付加給付のある人には「受給資格証」を市からお渡しします。その交付日程は左表のとおりです。かならず印鑑と被保険者証を持って受け取りに来てください。

「医療証」（若草色）で診療を受けるときは、被保険者証といっしょに医師の窓口に出してください。そうすれば、自己負担金を払う必要はありません。

「受給資格証」（ダイダイ色）で診療を受ける場合は、被保険者証とともに医師の窓口に示し、自己負担金を支払っていただきます。この支払い額を一ヵ月ごとに取りまとめて、医師から診療報酬証明書をもらい、印鑑持参のうえ、市の福祉課または出張所・連絡所へ来てください。手続きのうえ市から払い戻しをします。

暫定措置として、この両方とも七月分については、一応自己負担分を支払ったうえ、診療報酬証明書をもらって市の機関へ来てください。

月の途中で満七十五歳になる人でも、医療費はその月初めから市が支払いますので、印鑑と被保険者証をもって市の機関へ資格申請してください。

医療証・受給資格証交付日程

月日	地区	場所
7月19日	明治	明治連絡所
	富雄	元町公民館
	あやめ池	あやめ池公民館
	学園	西部出張所
7月20日	富雄	西部出張所南連絡所
	学園	西部出張所
7月21日	都跡	都跡連絡所
	大安寺	大安寺連絡所
	東市	東市連絡所
	平城	平城連絡所
7月22日	伏見	伏見連絡所
	辰市	辰市連絡所
	精華	精華連絡所
	帯解	帯解連絡所
7月23日～24日	椿井	市庁別館
	飛鳥	〃
	鼓阪	〃
	済美	〃
	佐保	〃
	大宮	〃
7月26日	田原	田原連絡所
	柳生	旧柳生出張所
	大柳生	旧大柳生出張所
	東里	東里農協
	狭川	旧狭川出張所

医療証による診療（現物方式）

受給資格証による診療（償還方式）

料理教室

西部公民館でもひらく

中・後期生をつのります

県下一の規模をほこる市立西部公民館が完成し、八月から待望の公民館活動をはじめることになりました。

市社会教育課では、この公民館でも、まず人気のある料理教室を開講することにし、健康で明るい、うるおいのある家庭生活を高めるため家庭料理の腕前をつけてもらうことになりました。

いままで、すでに開講している高円、南部両公民館の同教室も併せて本年度中期・後期生を下表のとおり募集しています。市内在住の家庭婦人で継続学習のできる方はふるって受講してください。受講料は無料で、実習材料費は実費がいります。

申し込みは往復はがきに希望する公民館とコース名、住所（電話番号）氏名（ふりがな）生年月日、本人の職業を個条書きして送ってください。

▽出演題目＝浪曲（所要時間十分以内）▽申し込み＝はがきか電話で住所・氏名・年齢・電話番号・題名・所要時間を添えて七月三十一日までに市内法蓮町鴻の池「老春の家」（電話㉔三一五一番）へ。▽じょうず、へたにかかわらず多数参加を歓迎。

老春の家

おどりと素人浪曲の会

「老春の家」では、お年寄りにおどりや浪曲を楽しんでもらおうと「おどり浴衣会の集い」と「素人浪曲天狗道場」を催します。

市内在住の六十歳以上の方ならだれでも観覧できます。近所さそい合わせて多数おこしください。入場は無料。当日はまっ茶のサービスもあります。

【おどり浴衣会の集い】八月一日（日）正午～午後三時半。日本舞踊は若柳吉千栄社中。

【素人浪曲天狗道場】八月二十九日（日）▽出演資格＝市内在住の六十歳以上の方。

いい。くわしいことは市社会福祉事務所福祉課（電話㉔一一一一番）へお問い合わせください。

高円公民館

◇中期
火曜コース＝9月7日～11月30日
木曜コース＝9月2日～11月8日
金曜コース＝9月3日～11月26日

◇後期
火曜コース＝12月17日～3月14日
木曜コース＝12月2日～3月9日
金曜コース＝12月3日～3月17日

南部公民館

木曜コース＝9月2日～11月18日
金曜コース＝8月6日～11月5日
金曜夜間コース＝8月6日～11月5日
土曜コース＝8月7日～10月30日

西部公民館

金曜コース＝11月19日～3月3日
金曜夜間コース＝11月19日～3月3日
土曜コース＝11月20日～3月4日

◇講義時間
昼間コースは午後1時～4時、夜間は同6時～9時。いずれも週1回、全課程を12回で終了。

◇講師
藤田純子氏　大久保喜美氏　若羽割高学園

◇定員
32人　32人　50人

◇受講申し込み
8月15日までに市内紀寺町、高円公民館へ。
8月15日までに市内柴屋町南部公民館へ。
7月30日までに市内紀寺町、高円公民館へ。

詩吟とコーラス同好者をつのる

南部公民館

市立南部公民館（市内柴屋町）では詩吟とコーラスの同好者を募っています。対象は一般市民で人員はいずれも申し込み順約三十人。毎週きまった日に練習します。

【詩吟クラブ】▽日時＝毎週水曜日午後七時半～同十時▽講師＝北西鶴風氏（日本詩吟学院岳風会師範）

【コーラス同好会】▽日時＝毎週金曜日午前十時～午後零時▽指導者＝未定

希望者は往復はがきに住所・氏名・年齢・コース名・電話番号を書いて七月二十六日までに、市内柴屋町奈良市立南部公民館へ申し込んでください。くわしいことは同公民館（電話㉔五九三一番）へお問い合わせください。

歯

乳幼児に無料検診

9月で全日程を終る

歯の健康については、多くの人があまり気にしないようです。ところが、歯が悪いと消化不良や胃カタル、胃カイヨウなどを引起したり、美容にも差し障りができます。しかも、歯は乳幼児のころから大切にしておかないと、大人になってから困ることになります。市では、乳幼児の歯の無料検診を下表のとおり実施し、歯科衛生士によるムシ歯の発見と、歯科医による指導と相談をおこないます。対象児は昭和四十年四月二日～同四十五年十二月三十一日生まれです。

なお今回で、今年度の乳幼児の歯の検診は全市を終ることになります。

乳幼児の歯の検診日程

月日	地区	時間	場所
8月3日	済美	2.00～3.30	済美小学校
8月5日	学園（鶴舞）	2.00～3.30	鶴舞小学校
	あやめ池	2.00～3.00	あやめ池小学校
8月10日	帯解	2.00～3.00	南部公民館
	精華	2.00～3.00	精華小学校
8月12日	学園（登美ヶ丘）	2.00～3.30	登美ヶ丘小学校
	鼓阪	2.00～3.00	鼓阪小学校
8月19日	平城	2.00～3,00	平城小学校
9月2日	辰市	2.00～3.00	辰市小学校
	椿井	2.00～3.00	椿井小学校
	佐保	2.00～3.30	佐保小学校
9月7日	大安寺	2.00～3.00	大安寺小学校
	明治	2.00～3.00	明治小学校
9月9日	大宮	2.00～3.00	大宮小学校
	東市	2.00～3.00	東市連絡所

国保診療は変りません

医退 険辞 保総

去る七月一日からの保険医総辞退のことは新聞等ですでにご承知のとおりですが、今回の総辞退は国民健康保険が除かれております。したがって国民健康保険の診療は従来のままで、受診証を医師の窓口に提示し、診療費の三割を医師に支払ってください。

なお、国民健康保険料第二期分納期限は七月末日になっておりますので、この日までに市指定金融機関に納めていただくか、納付組合長までお届けください。＝保険課

三歳児検診

一生のうちで、いちばん大切な成長期にあたる三歳児について、こころとからだの両面が正しく発達しているかどうか、検診します。知能テストによる精神的な発育と小児科医による身体の発達の情況を無料で診察し、育児相談にも応じます。対象は昭和四十二年四月二日～昭和四十三年四月一日生まれの幼児で、日程はつぎのとおりです。

7月29日（木）柳生地区10時半～11時＝柳生小学校▽大柳生地区1時～2時＝大柳生小学校

8月5日（木）精華地区10時～11時＝精華連絡所▽東里・狭川両地区1時～2時＝相和小学校

8月12日（木）田原地区10時～11時、1時～2時＝田原連絡所

16ミリ映写技師の養成講習会

視聴覚教材は、学校教育や社会教育の面で大いに活用されています。そのなかでも16ミリ映写機の利用はもっとも盛んで、これにつれ映写技術者の需要は年々ふえてきました。これにそなえて、県・市両教育委員会主催で16ミリ映写機操作技師養成講習会をつぎのとおり開きます。

学校・社会教育関係職員とか、ボランティアリーダーとして活動しようとする人は進んで受講してください。申し込みは七月二十日までに氏名、住所、勤務先を書いて市教育委員会社会教育課（市内紀寺町、電話㉒一三一三番）へ。

とき＝七月二十二日～二十三日、午前九時～午後三時三十分▽会場＝高円公民館（市内紀寺町）▽携行品＝筆記用具、ハサミかナイフ▽受講料＝無料

母親教室

若妻と妊婦に

奈良保健所の「母親教室」がつぎの日程で開かれます。

若妻と妊婦が対象で人員は五十人。受講希望者は電話かはがきで奈良保健所保健予防課（市内西木辻八軒町、電話㉒六一七一番）へ申し込んでください。時間はいずれも午後一時～三時。

▽八月十一日＝妊娠の生理
▽同二十五日＝妊娠時の栄養
▽九月八日＝妊娠中の衛生、お産の準備と経過
▽同二十二日＝赤ちゃんの衣類・哺育・沐浴、家族計画

犬はかならずつないで飼いましょう